

如き日買拾七日の總會の席上にて、同じ仲間のはは降名せられた  
 はなが、斯くの如く車輪工の中には兄弟同族を喧嘩さして組合を  
 切崩す資本家を下廻りが澤山いふんだ。  
 兄弟よ！それらの煽動にうらな、我々は休んが居るは益々貧窮のや  
 り底に落ちて行くばかりだ。かゝる労働者の幸福は何等も益を為さ  
 ない、ストライキに反對し速に我等が城塞労働組合の陣列を堅めよ  
 吾々は将来の準備の爲めにこの際就業せんとするものである  
 愛する兄弟よ！仲よくと組合を作らう  
 團結せよ！

舊誠睦會

日本労働  
 總同盟

關東鐵工組合

本所支部

縦四寸七分 横八寸九分



勝秋甲第三六四號

大正十二年六月一日

警視廳 赤池 環

内務大臣 水野錬太郎殿  
 社會局長 官塚本清治殿  
 京都市長 神奈川 兵庫、  
 愛知各府 縣知事 殿  
 司法省 刑事局長 殿  
 東京府 新院 検事長 殿  
 東京地方 裁判所 検事正 殿

汽車製造株式會社 東京支店 同盟罷業ニ関スル件